

建設労働

〒556-0015
 大阪市浪速区敷津西
 2-7-17
 大阪建設労働組合
 発行責任
 執行委員長 谷内 邦久
 編集 集教宣部
 一部20円 干別

大建労本部
 TEL 06-6632-2875
 FAX 06-6643-5307
 求職 06-6647-2587
 daikenro@hera.eonet.ne.jp
 大建国保本部
 TEL 06-6631-7112

現場の末端まで届かせよ

国土交通省は国や自治体が公共工事の予定価格積算に用いる新たな公共工事設計労務単価を発表。三月一日から適用されます。

公共工事設計労務単価 平均二万四千九百九十九円

経費は別枠41%加算

9年連続アップ

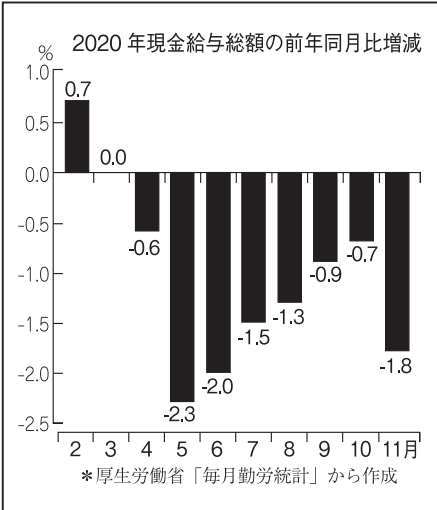
大阪府での主な16職種の公共工事設計労務単価

職種	労務単価
大工	—
左官	23000
とび工	24800
型わく工	25800
鉄筋工	23400
鉄骨工	22300
ガラス工	22900
溶接工	25500
建具工	—
造園工	21500
電工	21300
配管工	21800
板金工	—
塗装工	25600
内装工	24900
サッシ工	23900

全国・全職種の平均単価は二万四千九百九十九円。前年より一・二%、九年連続の引き上げとなり、二〇二一年と比較すると、全国平均単価は基本給、手

コロナ禍の影響が暮らしを直撃、賃金の減少を招いています。

厚労省の毎月勤労統計



による二〇二一年十一月の賃金を一九年同月と比較すると基本給部分の所定内給与は〇・二%減、残業代を指す「所定外給与」は一〇・八%減、一時金など「特別に支払われた給与」は一・二・八%減。

コロナがくらしに圧迫 賃金・雇用に悪影響及ぶ

二〇二〇年四月以降は前年同月の給与総額が前年同月を下回り、特に飲食サービス業の賃金落ち込みが深刻です。

収入減は消費の落ち込

万円。一九年の三百五十

悪です(東京商工リサーチ

〇年の就業者数は六千六

金の再支給、休業時短に

中、仕事先の施主さんか

安全対策への協力よろ

税金・労災など未加入者へPRを
 2月1日〜4月5日まで春の拡大(仲間を増やす)月間。身近な新入職者や税金申告・労災保険加入などで悩んでいる組合未加入者の方を、ぜひ支部まで紹介してください。組合では組合員数2%増を目標にがんばっています。ぜひ協力をお願いします。

「大東・金子一洋・大工」コロナのワクチン接種が予定されているが、初めの予定からしたらたいてい遅いのではないかと、そのために作ったワクチン担当大臣が、初めのうちは大変いきいきとい

重税負担に仲間の悲鳴あがる

各地で申告重税負担に仲間の悲鳴あがる
 城東鶴見支部では二月二十七日・二十八日(土・日)



東淀川支部申告相談会



城東鶴見支部申告相談会

に支部事務所でも申告相談会に取り組みました。コロナ対策で予約制をとりの入場時のアルコール消毒など感染対策を講じ、入ったジュースや、接待費に際しては、仲間の消費税についての質問が、外食なのかテイクアウトなのかで消費税率が異なり、テイクアウトなら八%の軽減税率ですが、店内で飲食する場合は一〇%になるため、実態を聴きこって対応。組合に加入したばかりの仲間には、申告に関わる多くの質問にこたえ、売上と経費の整理に便利なウェブサイトが販売場所を確認することで支援が可能です。三月一日、政府は大阪府など六府県に発令中の緊急事態宣言を一週間前倒しで解除しました。一方で大阪府は独自の「大阪モデル」に基づく「イエローステージ」(警戒期間)については継続しています。引き続き安全対策への協力よろしくお願ひします。

初参加者にアドバイス

東淀川支部は、二月二十一日(日)・二月二十

何歳でも働ける 幸せかみしめる

【住吉・中野照司・配管】

あとう年出来るか分かる

一日を過ぎていきいたい。

VOICE

雑誌「ビッグイシュー」をご存知ですか。英国で創刊され、日本語版は二〇〇三年九月の発行以来、月二回の発行を続けている同誌の大きな特徴はホームレスによる路上販売。一冊二百二十円で仕入れ、四百五十円で販売、差額が収入になり生活を支えてきました

「一人から一人への配布方法に労働組合機関紙との共通性があり、困窮者の生活支援に根ざす視点など共感するところも多く、現在は東京・大阪で百人が販売を担っています

が、昨年以降のコロナ禍で街の出入が減少したこと

で路上販売に打撃を受け、

昨春の販売部数は一昨年の半分に。二度目の緊急事態宣言が発令されたこと

の一月も同四割減と厳しい状況になっています

一時に比べると街角で販売する姿を見かけることが減っていますが、この

二月で通巻四百号、累計部数は八百九十万冊に達

し、ビッグイシュー社のウェブサイトが販売場所

を確認することで支援が可能です

三月一日、政府は大阪府など六府県に発令中の緊急事態宣言を一週間前倒しで解除しました。一方で大阪府は独自の「大阪モデル」に基づく「イエローステージ」(警戒期間)については継続しています。引き続き安全対策への協力よろしくお願ひします。

